

各 位

平成 18 年 8 月 9 日

本店所在地 東京都港区六本木一丁目6番1号
会社名 SBIホールディングス株式会社
(コード番号8473 東証第一部、大証第一部)
代表者 代表取締役CEO 北尾 吉 孝
問い合わせ先 責任者役職名 取締役常務CFO
平井 研 司
電話番号 03-6229-0100 (代表)

インド最大の商業銀行グループとのインド投資ファンド共同設立について

当社は、インド最大の商業銀行 State Bank of India (以下「インド・ステイト銀行」) の 100% 子会社である SBI Capital Markets Ltd. (以下「SBI Cap」) と、インドの有望な新興企業を投資対象とする投資ファンドを共同設立することで基本合意致しました。

日本とインドの企業による初の本格的なベンチャーキャピタルファンドである本ファンドは、インドの有力企業であるインド・ステイト銀行のリソースを最大限に活用することにより、インドの未公開企業に対して大規模かつ本格的な投資活動を進めてまいります。

このたび設立するファンドでは、主にインドにおいて知的分野に特化した優良な非上場企業を対象に、出資約束金額 1 億米ドルを投資する予定となっており、今後高い発展が見込まれるインドの経済成長を最大限享受することを目的と致します。なお、投資ファンド設立にあたっては両社でアセットマネジメントカンパニーを設立し、同社が運用サービスを提供致します。

当社は、これまでも中国や韓国などアジア圏への投資を行ってまいりましたが、米国におけるファンド設立のノウハウを活用するとともに投資成功実績を踏まえて、今後もインドや中国など引続き高い成長率が見込まれる BRICs (*) 諸国の金融機関との資本関係を含めた金融・投資分野での連携を一層強化し、さらなるグローバル化の推進を図ってまいります。

またインド最大の商業銀行インド・ステイト銀行にとりましても、本件を通じて初めて本格的なベンチャー企業投資事業へと進出することになります。

(*) BRICs : ブラジル(Brazil)、ロシア(Russia)、インド(India)、中国(China)の4カ国の英語頭文字をとった総称。

【State Bank of India (インド・ステイト銀行) の概要】

インド・ステイト銀行は、利益、総資産、支店及び従業員数等においてインド最大の商業銀行であります。1806年に Bank of Calcutta (カルカッタ銀行) として設立されインドの商業銀行としては最も歴史が長く、インド国内の大企業の 80%以上、中堅企業の 50%以上と取引を有し、国内 9,000 店舗以上の支店網を活かしたリテール業務においても圧倒的な顧客基盤を有しております。また国際業務では、世界 34ヶ国に店舗を持ち、インド外為業務の 35%のシェアを占める等、インド商業銀行のトップバンクを誇っております。なお 2006 年度の営業利益は 1,129 億 9,000 万ルピー、当期純利益は 440 億 7,000 万ルピーを計上しております。

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126